

愛知県まちづくり実行委員会 活動報告

報告日 18年6月19日(月) 報告者 労組名 名鉄百貨店 氏名 鬼頭 幸三

開催日 18年6月16日(金)

開催場所 高島屋労組岐阜支部 組合事務所

参加者 全ヤマナカ労組 - 岡田、三越労組名古屋支部 - 本根、全エイデン労協 - 松田、全松坂屋労組 - 小田、名鉄労組 - 鬼頭、高島屋労組 - 鷺見・所・宮川、津松菱労組 - 西村、中部近鉄労組 - 北谷・鈴木、三交労組 - 宇佐見、JSD本部 - 向圍

内容

第6回運営会議を愛知・岐阜・三重県合同で行った。今回の担当は岐阜県で、はじめに岐阜のまちについて簡単な紹介があった。その後、各県のまちづくり活動報告がされた。次に、「まちづくり勉強会」として、JSD本部の向圍さんから改正まちづくり三法の内容、山形まちコンの進捗状況、各県まちづくり委員会の活動報告がされた。また、JSD百貨店部会が進めている「ショッピングセンターに関する研究」の資料から、岐阜・愛知の事例研究として「ダイヤモンドシティキリオオープンと中心市街地百貨店の対応」が発表され、今後のSC出店への対応についてメンバー全員で情報共有を行った。

『まちづくりフォトアルバム』



「これからのまちづくりと地域貢献 - 岐阜の可能性」というテレビ番組のピテオを視聴し、岐阜駅前の「岐阜シティタワー43」と郊外型巨大ショッピングモール「モレラ岐阜」を手掛ける大和システムの上島社長のまちづくりに対する考え方をメンバー全員で勉強した。

会議終了後、高島屋周辺の柳ヶ瀬商店街を視察するとともに、柳ヶ瀬に隣接し中小企業庁が指定する「がんばる商店街77選」に選ばれた「岐阜市玉宮通り商店街」も視察した。また、4/29にオープンしたGMSを核としないモール「モレラ岐阜」を視察した。



まとめ・感想

今回の運営会議開催については、三県合同にするかも含めて7/10・11に開催される「まちづくり実行委員会代表者会議」後に決定することとした。愛知県としては、とりあえず9月に開催される予定の「堀川ウォーターマジックフェスティバル」に、賛助会員になっている「NPO法人リング」の一員として参加することが決定された。水上バスツアーなどのイベントの内容については、今後打ち合わせの中で検討していく予定。